



go!go!vanillas presents READY STEADY go!go! vol.09

～おいの街に来んばやろう！大村シティでBAKA YA ROLL!!!!!!～

人気バンドgo!go!vanillasが「ゴーゴーの日」と称して毎年5月5日に開催しているワンマンライブが、シーハットおおむらで開催されました。ドラムスのジェットセイヤさんが本市出身ということで実現した今回のライブ。セイヤさんにゆかりのある店舗の出店や、園田市長がDJとして登場するなど、会場はお祭り騒ぎ。全国からはもちろん、海外からもファンが詰めかけ、約3,000人の来場者と盛り上がりしました。

go!go!vanillas (ゴーゴーバナラス) …牧 達弥 (ボーカル/ギター)、柳沢 進太郎 (ギター)、長谷川プリティ敬祐 (ベース)、ジェットセイヤ (ドラムス) からなる4ピースバンド。2014年メジャーデビュー。来年3月には武道館でのライブも決定。

ジェットセイヤさん、おかえりなさい！

ライブ前日、ジェットセイヤさんに凱旋ライブへの想いを伺いました。



「とにかく、めちゃくちゃ嬉しいです。この体育館にステージ作ってもらって。全国、海外からも見に行きます、と言ってくれる人がいます。毎年この日はメンバーの出身地でライブを開催しているんですけど、今回は自分の地元ということで、地元の友達や家族も来てくれるし、地元が盛り上がるのも嬉しいです。特に今回は、市長をはじめ、さまざまな人が協力してくれました。大村はもちろん、長崎中からの愛を感じています」
他にも、大村への想いなどをたくさん語ってくださったセイヤさん。インタビューの続きは、次号でお届けします。

